

フィンテックベンチ
ヤアのTranzax
は、電子記録債権と融
資先企業の事業性評価

Tranzax 電子記録債権化と融合 取引先の事業性評価も

を組み合わせた新たな
フィンテック・プラッ
トフォームを開発、今
秋にも金融機関に提供
していく。

同社は、新たに電子
債権応用技術研究所
(EMCAT)の発行
済み全株式を取得し、
連結子会社とすると
もに新たにEMCAT
が発行する株式を引き
受け、完全子会社化。
EMCATは、金融
機関向けに売掛債権評
価モニタリングサービ
スを提供。同サービス
はキャッシュフローを

予測し、中小企業の資
金需要に機動的に対応
できるのが特徴。すで
に、大手地域金融機関
で採用されており、特
許も取得している。

今回、Tranzax
がEMCATを連結
子会社化することで、
売掛債権評価モニタリ
ングサービスとTra
nzaxグループの電
子債権記録機関・De
nsaiサービスの提
供する売掛債権の電子
記録債権化を組み合わ
せた新たなサービスを
開発する。電子記録債

権のファイナンスにと
どまらず融資先企業の
事業性評価も可能とな
る。また、Densa
iサービスは、電子債
権記録機関としては初
めて、情報セキュリティ
イマネジメントシステ
ム(ISMS)に関する
国際認証規格「ISO
27001」を取得
している。

Tranzaxで
は、今後も他企業と積
極的に提携し、「フィ
ンテックの最先端企業
として金融サービスを
提供していく」考え。